【4-5 評価シート 介入研究】

診療ガイドライン	CQ13ビスホスホネート抗RANKL抗体は腎機能が低下した患者に対しては減量が推奨されるか？
対象	溶骨性病変を伴う骨転移
介入	デノスマブ投与 120 mg 4週毎
対照	ゾレドロン酸 4mg 4週毎

＊各項目の評価は"高(-2)"、"中/疑い(-1)"、"低(0)"の3段階
まとめは"高(-2)"、"中(-1)"、"低(0)"の3段階でエビデンス総体に反映させる

各アウトカムごとに別紙にまとめる

アウトカム		血清クレアチニン上昇																							
個別研究		バイアスリスク*										非直接性*					リスク人数(アウトカム率)								
		選択バイアス		実行バイアス	検出バイアス	症例減少バイアス		その他																	
研究コード	研究デザイン	ランダム化	コンシールメント	盲検化	盲検化	ITT	アウトカム不完全報告	選択的アウトカム報告	早期試験中止	その他のバイアス	まとめ	対象	介入	対照	アウトカム	まとめ	対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母	介入群分子	(%)	効果指標(種類)	効果指標(値)	信頼区間
Henry,, JCO, 11	RCT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	890	—	10.9	886	—	8.3			

コメント(該当するセルに記入)